

勝連城跡をより学べる

あまわりパーク 歴史文化施設

勝連城跡、阿麻和利についてもっと学ぶことができる複合施設、あまわりパーク歴史文化施設が2021年にオープン。エンタメ性に富んだ楽しいスポットです。



うるま市の歴史と文化を学べるスポット!

2021年に世界遺産勝連城跡の麓に誕生した「あまわりパーク」歴史文化施設では、世界遺産勝連城跡を中心とするうるま市の歴史や文化、「勝連城の最後の城主」として知られる阿麻和利について、様々な切り口から触れられるスポット。中でも注目のがライブシアター。勝連城跡や、阿麻和利を紹介する映像の上映や、土日祝日には勝連城10代目按司、阿麻和

利の物語を躍動感のある演技で伝えるライブパフォーマンスも楽しむこともできると好評。常設展示室では、琉球王朝の歴史や「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の概要について、楽しみながら学ぶことができる空間です。その他、施設内では御城印の販売や有料ガイド(事前予約)のサービスも行われています。



エンターテイメント性を感じられる様々な見せ方で「勝連城跡」「阿麻和利」について学ぶことができます

勝連城にまつわる物語

現代版組踊 肝高の阿麻和利

うるま市の中学、高校生が出演している現代版組踊「肝高の阿麻和利」。沖縄の伝統芸能「組踊」をベースに、現代音楽とダンスを取り入れ、「阿麻和利」の半生を描く、「沖縄版ミュージカル」です。

肝高(きむたか)…沖縄最古の歌謡集「おもろさうし」で見られる古語で、「心豊か」「気高い」などを意味する。



勝連城最後の城主・阿麻和利の半生を描いた舞台。舞台は、真夜中の勝連城跡。学校内では、「幻の村祭り」なるものが噂になっていた。それを確かめるため、城跡に忍び込んだ子ども達。突如雷鳴の中から現れた「肝高神」から渡された巻物には「阿麻和利の乱」の真実が書き記されていた。阿麻和利とは、一体どんな人物だったのか?肝高の子たちは、巻物の内容を読み解くうちに、当時の勝連にさかのぼり、歴史の闇に閉ざされた英雄・阿麻和利の姿に近づいていく…

あまわりパーク料金表

勝連城跡 常設展示含む	大人	個人	600円
	※高校生以上	団体 ※20人以上	480円
小人 ※中学生以下	大人	個人	400円
	※中学生以下	団体 ※20人以上	320円
常設展示室	大人	※高校生以上	400円
	※中学生以下	200円	
ライブ パフォーマンス公演 ※土日祝のみ	大人	11:00～11:30 13:00～13:30	
	※中学生以下	15:00～15:30	

6歳未満無料／うるま市内小中学生無料 沖縄県民割大人400円／小人200円

あまわりパーク歴史文化施設

《開館時間》午前9時～午後6時
※最終券売は閉館30分前まで
《休館日》年中無休
※不定期にメンテナンスなどが生じた際に臨時休館となることもございます

